



埼玉県舞踊協会ニュース

埼玉県舞踊協会
NO.53

Saitama Dance Association

発行所：埼玉県舞踊協会
発行者：中村 友美
埼玉県さいたま市浦和区東仲町 1-16 鳥昇ビル 3F
TEL:048-882-7530 FAX:048-882-7549

『いあごい』

埼玉県舞踊協会会長
中村 友美

コロナ禍も三年目に入り不自由な生活の中、会員の皆様には地域での舞踊活動をお励みの事と存じます。
埼玉県舞踊協会は今年も伸びゆく色彩の国さいたまの子供たちによるバレエ・モダンダンスフェスティ

第54回バレエ・モダンダンスフェスティバルを終えて
上田仁美・伊藤 枝・すきさよこ・柄沢寿美

去る3月6日(日)埼玉会館大ホールにて開催された第54回バレエ・モダンダンスフェスティバルはお客様が無事に終了致しました。来場者数Aプロ305名、Bプロ560名となり、参加団体全12団体(バレエ3団体、モダン9団体)、第53回埼玉全国舞踊コンクール上位入賞披露バレエ・モダン 第2部児童、ジュニア部)を予定通り行うことが出来ました。

昨年引き続き、コロナ禍での開催となったフェスティバルでは、観客に対する新型コロナウイルス感染症予防対策はもちろんですが、毎回300名以上になる大勢の出演者達の感染予防と安全性の確保は、昨年同様重要な課題となっております。今回は、より感染リスクを避ける為、プログラムを昼(Aプロ14:00開演)・夜(Bプロ18:00開演)とし、舞台稽古は各プログラムごとに行い、出演者の館内に滞在する時間を短縮するよう試みました。本番を終え、出演団体の先生から、この試みは大変



第54回バレエ・モダンダンスフェスティバル開催
埼玉会館 大ホール 受付の様子

バル第54回をコロナ感染予防対策万全で開催スタート致しました。木々が芽吹き桜開花もユースダレ自然は変わらず私たちを楽しませてくれます。コロナ禍であろうが舞踊家は使命である舞踊活動で世の中に光を放たねばならないと思えます。どんな小さな活動でもダンスを観る人は微笑みます。それを喜びとして頑張りましょう。

次は6/5に開催予定のステージ・ワン公演です。若いダンサーたちの熱気溢れる個性豊かな作品が並びます。是非ご都合つけてお出かけ下さい。不穏な社会情勢禍ですが明るい未来を信じて前進して参りましょう。

良かったとの嬉しい感想も頂きました。準備の段階では、2月頃より子供達の間でオミクロン株が蔓延し、学級閉鎖が各地で増え、本番を迎えるにあたり予断を許さない状況も見受けられました。出演団体の先生からは、本番が無事に迎えられるか不安、欠席者が多く練習が難しいという切実な声も聞かれました。

迎えた本番当日は、新型コロナウイルス蔓延防止措置の期間中となり、残念ながら濃厚接触者となり出演が叶わぬ子供達もいましたが、全12団体が無事に参加することが出来、コロナ禍における様々な取組みに対する皆様のご理解と温かいご協力に、担当者同、心より御礼を申し上げます。また無事の本番成功のために惜しみなく尽力下さいましたスタッフの先生方、お手伝い下さった協会の先生方にも深く感謝しております。

照明美しい舞台空間、マスキを外し伸びやかに踊る出演者達。客席へと届けられたそのひとり人の踊る姿は、観る人の心に響き、きと素晴らしいエネルギーとなり感じ取って頂けたことと思えます。

フェスティバルは「伸びゆく子供達に夢を与えて、未来につながる人を育てていく」という素晴らしい理念があり、これからの協会としてこのような理念に沿った事業が必要かと思えます。現在、参加団体の約半数程度は、ほぼ固定化しています。より多くの協会員に必要とされる事業であるために、理念を失うことなく、時代の変化にフォーカスし、アレンジしていくことが今後の課題のように思われます。

次回、奮ってのご参加をお待ちしております。

(上田仁美 記)

第54回彩の国さいたまの子供たちによるバレエ・モダンダンスフェスティバル見聞録。
会長 中村 友美

埼玉県舞踊協会創立から開催されて来たフェスティバル：教室を開き幼児と低学年数人の教室、発表会も開かず思い切つて参加した。それから半世紀過ぎ、今回12団体の作品を拝見し、さいたまの子供達の舞踊育成目的に続いた歴史に感動しました。会毎に出演していた生徒達が今や制作担当、指導、或いは出演する幼児たちの手を引き一緒に踊る姿を見てフェスティバルを54回続けてきた埼玉県舞踊協会を誇らしく思いました。

Aプログラムは54回埼玉全国舞踊コンクール上位入賞児童の部披露からスタート素晴らしいソロを観せて頂きました。以下協会員各団体の作品。
1、谷乃梨絵モダンバレエスタジオ「ぴゅるとランチタイム」
具象的に衣裳凝らしたカメレオン、蝶、青虫ちゃん等、自然界の現実を楽しくコミカルに表現、舞台中央でもくもくと足踏みするカメレオン三歳児見事でした。
2、Studio Green「光と世

A-1 谷乃梨絵モダンバレエスタジオ「ぴゅるとランチタイム」



A-2 Studio Green (吉田久木子)「光る世界」



A-3 井上美代子バレエスタジオ「Sound of Music」



A-4 中村友美・上田仁美モダンバレエ「SWING, BROTHER, SWING」



A-5 川名今朝美モダンバレエスタジオ「花の祭り」



A-6 寿美バレエスタジオ (柄沢寿美)「スペイン組曲」



界

どんぐり帽子の可愛い子供達と躍動的に踊る美しい上級クラスダンサー光の輝きとの対比が素晴らしい。
3、井上美代子バレエスタジオ「Sound of Music」
誰でも歌いたくするドレミの歌からバレエの世界へ招待、しっかりとポアントでパを熟しリズムカルにチロリ姿の乙女達が踊りました。

4、中村友美・上田仁美モダンバレエ「SWING, BROTHER, SWING」
ダンサー4人粋なポーズがシルエットに浮かびスタート、SWINGするダンス小学生らしきダンサーも先輩に負けじと体となり踊り観客もSWINGのしていたよう見えた。

5、川名今朝美モダンバレエスタジオ「花の祭り」
春の里山花々が咲き乱れ平安朝風の雅やかな衣裳で優しく和やかに踊っていました。

6、寿美バレエスタジオ「スペイン組曲」
イン組曲」
水玉模様ワンピースの女の子空を仰ぐ：雨に唄えばの音と共に同じ傘付き傘を持ち黄青紫の可愛いダンサーが各々に振り付けられたステップを精一杯踊るに思わず微笑む、ほのぼのと暖かい。

3、Y's Dance Company「眠れる森の美女より花のワルツ」
ピンクのロマンチックチュチュの乙女達が舞台奥に立ち並び誘うサテンシューズの低学年からポアントの上級生まで様々な構成振り付け踊る、ソリストが優雅なバレエをみせた。

4、705+Dance Lab「風のガーデン」
新緑の野原を爽やかな風が草花を凧なげざる様をしながら踊る技術抜群な群舞舞踊と観てほしい。「Oh what a world」若者の世界観か：様々な普段着の衣裳を付け現代社会の明暗を表現か…。

5、マヤバレエスタジオ「Bright」
日向の道を歩こう」

6、705+Dance Lab「風のガーデン」

7、Y's Dance Company「眠れる森の美女より花のワルツ」

8、マヤバレエスタジオ「Bright」

9、705+Dance Lab「風のガーデン」

10、Y's Dance Company「眠れる森の美女より花のワルツ」

11、マヤバレエスタジオ「Bright」

12、705+Dance Lab「風のガーデン」

13、Y's Dance Company「眠れる森の美女より花のワルツ」

14、マヤバレエスタジオ「Bright」

15、705+Dance Lab「風のガーデン」

B-1 新野舞踊研究所 (新野あさき)「安寧の祈り 古の森に響く」



B-2 YA ARTS STUDIO (青木りえ)「SINGING IN THE RAIN-雨に唄えば-」



B-3 Y's Dance Company (山口弓貴子)「眠れる森の美女より花のワルツ」



B-4 705+Dance Lab (西村 葵)「風のガーデン」



B-5 マヤバレエスタジオ (原島マヤ)「bright...日向の道を歩こう」



B-6 窪内絹子&YOKOモダン・バレエスタジオ「かさじぞう」



